



星 翔

和歌山県立 星林高等学校同窓会報

星林高等学校同窓会事務局
〒641-0036 和歌山市西浜2丁目9-9
(星林高等学校内)
TEL 073(444)4181 FAX 073(444)6332

会 長 勝 本 真 人



更なる活躍に期待して



同窓会長 勝本 真人
(三十三期)

世界に蔓延し続けるコロナウイルス。流行から3年が過ぎましたが、未だ猛威を奮っています。

星林同窓会も毎年、「今年こそは」と、総会をはじめ、講演会、懇親会を計画していますが、ここ三年は開催できない状況が続いています。

昨年夏の総会も、東京大学在学中の71期の菅田利佳さんに講演を依頼し、多くの同窓生の皆さんに参加いただけたものと準備を進めていたが、会の直前にコロナの陽性者が急増する時期と重なり、泣く泣く中止を決定しなければいけない事態となりました。

菅田さんには3年越しの講演依頼でしたが、在学中の講演が叶わず、残念でなりません。

社会人になられた後、また違った視点で菅田さんの感じる日本の社会や世界に向けて活動する様子などを是非語って頂きたいと考えています。その節はどうぞよろしくお願ひ致します。

さて、わが母校もコロナの影響を受けて、多くの行事を自粛や中止をしていましたが、2022年には、3年ぶりにタイからの留学生が星林を訪れ、国際交流科の生徒たちと対面で会話できたことは、大きな進歩だったと聞きました。

また、1年生で実施している修学旅行もこれまでの県内から県外旅行

へようやく出かけられるようになってと伺いました。

少しずつですが、生徒たちは歩を進めていると聞くにつけ、私達OBも負けているわけにはいきません。

さらに同新聞4面に掲載しました。今春卒業の水泳選手中山響君は、昨年ハワイでの国際大会に出場しました。毎日平均7kmは泳いで鍛えてきた彼の努力を想う時、いつかオリンピック選手として日本代表になってほしいと望むばかりです。

星林高校の卒業生の中には、国際的に活躍している方々が数多くおられます。

コロナで失いかけた活躍の場をしっかりと手繰り寄せて、更なる飛躍を期待したいものです。



2023年度 星林高校同窓会総会・講演会・懇親会のご案内

本案内は諸事情により内容が変更及び中止の場合がございます

日時/2023年 8月 19日 (土) 場所/ホテルアバローム紀の国

受付/15:30～ 〒640-8262

総会/16:00～16:30 和歌山市湊通丁北 2-1-2

会費/10,000円 (懇親会出席の方のみ) TEL 073-436-1200

講演/16:45～17:30 FAX 073-436-8866

講師 / 檉畑直尚氏 (28期)
演 題 / 「米国史に影響を与えた日系人」

懇親会 / 18:00～20:00

※お酒をお飲みになる方は車等の運転はお控えください。

お申し込み・お問い合わせは事務局まで

〒641-0036 和歌山市西浜2-9-9(星林高校内)
TEL 073-444-4181 FAX 073-444-6332

※連絡いただければ申込専用フォームをお送り致します。
また、右記のホームページからもお申し込みできます。

星林高校同窓会 ホームページ開設!!

星林高校同窓会 検索

星林高等学校同窓会



総会や講演会・研修会の情報、
会報「星翔」などをご覧ください。

ご挨拶



学校長 宇野 健二

令和4年度より本校校長として赴任いたしました宇野 健二と申します。同窓生の皆様には、同窓会の精力的な定期的ご活動、また日頃からの本校教育活動への手厚いサポート等を賜り、厚く御礼申し上げます。
第二十四代校長です

校長室のデスクの正面仰角約30度には、第一代奥谷修一氏を筆頭に前校長第二十三代岩崎 博氏までの

錚々たる23人の星林高校歴代校長の写真が威風堂々と掲げられています。毎朝夕、校長室在室時には、その23人の歴代校長の温かくも厳しい視線に見守っていただいています。創立74年に及ぶこの学校の歴史の重みと、現状と行末の舵取りを一手に引き受けさせていただいている重責をひしひしと、しかしポジティブに受け止めつつ、日々星林での職務に向き合わせていただいています。

念願の星林着任
個人的な話で恐縮ですが、平成の半ば、本校と和歌山大学附属中学校が中高一貫連携を行っていた時代に、附属中学校に英語科教員として勤務させていただいていました。当時、30歳代後半の若気の至りから、「附属と星林をつなげられるのは自分しかない」という妄想にも似た「思い込み」で、星林高校への赴任を熱望していましたが、当然かなうはずもありませんでした。しかしな

がら、時は巡り巡って20数余年、時代はすっかり変わったものの、こうしてようやく本校に校長として着任することができました。「願いは(時間がかかったとしても)叶う」というアフロリズムを身をもって体現することができた幸運に感謝しています。

880人の「学び場」として
全県下には生徒数減少傾向にもかかわらず、和歌山市の中学生人口の微増にともない、令和4年度は普通科プラス40名、令和5年度も同様の定員枠をいただきました。(本年度は以下のような学校サイズとなっています)

- 1年生 7クラス 280名
- 1クラス 40名 計320名
- 2年生 6クラス 240名
- 1クラス 40名 計280名
- 3年生 6クラス 240名
- 1クラス 40名 計280名

昨秋10月の学校説明会には中3生だけで900名近くの参加をいただきなど、本校に入学を希望する生徒や、本校に魅力を感じて多くいる生徒、保護者さんがきわめて多くいらっしゃいます。地域中核校としての本校の丁寧な取組や、卒業生の皆さんがこれまでに築いてこられた健全な校風によるところが大きいと考えます。星林の「大きさ」「存在感」を改めてひしひしと感じています。

「時、場、礼を大切にしつつ、自ら学び、考え、行動できる生徒」の育成
本校の現在の教育目標です。前段の「時、場、礼を大切に」という部分では、自分の周りに対し適切な配慮や対応ができる共感覚、協働意識を、後段の「自ら学び、考え、行動できる」では、様々な課題に自ら主体的に取り組んでいける自律性を謳っています。その目標を達成すべく、

・本校の大きな特色としての国際理解教育 (GLOBAL&LOCAL) をキーワードに、コロナ禍を越え本格的にリスターゲットしています)

・ICT環境のフル活用(「学びのツール」として、一人一台パソコン、全教室配備のプロジェクト、校内全域で接続可能なWiFi環境等を最大限に活用します)

・クラブ活動での青春謳歌(仲間と楽しみ、鍛える場が体育系、文化系計40団体あります)

・「総合的な探究の時間」での探究的活動(自分事としてSDGsを徹底追求します)



事業報告

- 2022年
- 3月 1日 卒業式に「星翔新聞28号」配布
 - 4月 11日 入学式に出席
 - 5月 16日 第1回役員会 (星林自習室にて)
 - 7月 22日 第2回役員会 (矢宮神社にて)
 - 8月 30日 第3回役員会 (星林自習室にて)
 - 12月 5日 第4回役員会、懇親会 (ちひろにて)
- 2023年
- 1月 19日 星翔新聞29号校正のための役員会
 - 2月 28日 同窓会入会式
 - 3月 1日 卒業式に出席

株式会社
竹本建築工房

代表取締役 竹本 尚史 (27期)

〒641-0036 和歌山市西浜 1660-37
TEL073-441-5118 FAX073-441-5108

株式会社 **南北**

榎 畑 直 尚

〒641-0035 和歌山市関戸5-7-6
TEL 073-444-3511 (代) FAX 073-444-3411

快適 (眠り) 空間

寝装・寝具 **いせた**

浅尾 雅洋 (33期)

和歌山市小松原5丁目(バス停前)
TEL.(073)422-1101

めざせ！オリンピック出場

今春卒業(75期)競泳の中山 響 選手

今春の星林高校卒業生の中に、2022年の夏、水泳の世界ジュニア選手権(ハワイ)に出場を果たした中山響選手がいる。

同年6月、横浜市で開かれた「第98回日本選手権水泳大会」に出場した中山選手。男子1500メートル自由形で6位、男子800メートルで8位に入賞した。両種目とも社会人や大学生が上位を占める中、高校生では唯一の入賞を果たし、1500メートル自由形では、自身初の日本代表入りをつかんだのだ。

8月、ハワイで開催された「ジュニアパンパシフィック選手権」では、慣れない環境の中、現地到着後しばらくは食事が喉を通らなかつたという。「肉食が主に出来ますし、周りの人の食べっぷりはすごいです。やっぱりお米が食べたいなとずっと思っていました」と当時を振り返って中山選手は話す。

しかし、そんな環境下に置かれながらも出場した男子400メートル自由形では、自己ベストを更新して帰国した。中山選手がスイミングを始めたのは、0歳の時。水を怖がらない子どもになってほしいと、母親が申し込んだ「ベビースイミング」に参加したのが水泳との出会いだ。

当初は別のクラブに所属していたが、中学3年の時に「もっと速く泳げる選手になりたい」と、パルポートワカヤマ(和歌山市湊御殿)に移籍。現在も指導を受けている楠本一彦コーチに自ら指導の依頼をしたのだという。

楠本コーチ指導のもと、さまざまな大会で優秀な成績を収め続けたが、世界大会出場のための「日本代表入り」を目標に掲げてからは、週

6日、一日平均7000メートルのトレーニングに励み、技術や体力の向上のみならず、精神力の向上もしっかりと培ったようだ。

そんな厳しい練習に励む中山選手に、高校を星林に決めた理由を聞いてみると「他校も考えたこともありましたが、その後は迷わず星林に決めました。しかし、入学してみたら同じ中学の男子が一人しかおらず、ましてや1年生のクラスは、その人と別のクラスになってしまい、最初はなかなか友達ができずにいました」とはにかみながら話す。

だが、明けて活発な性格の上に、水泳の成績で表彰をされる機会も重なり、次第に多くの生徒に認知されるようになり、SNS上でもたくさんの人と友人になれたという。



高校を卒業するにあたり、改めて星林の印象を聞いてみた。

「とにかく楽しかったです。人柄がいい人が多く、水泳の大会に出る時などは、随分たくさん友達に激励の言葉をかけてもらいました」と、友人たちの存在の大きさを感じていたようだ。

というのも、2021年(高2)夏に中山選手はコロナウイルス感染陽性者となり、出場が決定していたインターハイを棄権した。そのことがきっかけで、挫折の時期が続き、長いトンネルに突入したようだ。

練習になかなか身が入らず、記録も伸びない期間が続く中、そのトンネルの脱出には、多くの学友たちの励ましややさしい言葉の声掛けがあった。

「あの時期があったから、2022年のジュニアパンパシフィック出場につながったと思いますし、友達の存在は本当に大きかったです」と笑顔で話す。

すでに中央大学への入学も決まっており、今春からは大学の寮生活をしながら、「めざせるとすれば、オリンピック出場を目標にして頑張りたい」ときっぱりとした口調で話す。

ただ、東京での生活にも夢は広がっているようで「東京のおいしいごはん屋さんを見つけて、いっぱい食べるのが楽しみ」と新生活を謳歌したいと考えているようです。

めざせオリンピック。私たちは和歌山ですと応援しています。

THE RICE SINCE 1860
SPECIALIST

保井元吾(35期)

おひさまマークのお米 株式会社 やすい

〒641-0025 和歌山市和歌浦中2-1-5
TEL:(073)444-0074 FAX:(073)444-0084
URL:http://www.yasui-rice.com/

会計で会社を強くする!

中小企業経営力強化支援法第1号認定
日本M&A協会 理事会員

大住会計事務所

〒641-0001 和歌山市杭ノ瀬 48-1
TEL.073-473-1691 FAX.073-472-2177
E-mail:oshumi.fumio@tkcnf.or.jp

三井住友海上火災保険(株) 保険代理店
三井住友海上あいおい生命保険(株)

フォーユーブレイン株式会社
和歌山支店

花折 充
(29期)

〒640-8323 和歌山市太田 440-12
TEL:073-498-8812
FAX:073-499-8813

FOR YOU BRAIN

現役選手から敏腕スカウトに！ 今もプロ野球界の裏方として活躍

吉見祐治氏（四十九期生）

横浜ベイスターズなどプロ野球で活躍。現在、横浜DeNAベイスターズでスカウトとして活動をしている吉見祐治さん。

アマ・プロ時代ともに活躍を続けた吉見さんですが、改めて当時を振り返ってお聞きしたいと思います。

Q1、星林高校卒業後、進学した東北福祉大学4年生で、シドニーオリンピック日本代表チームの一員に選ばれた時の心境を聞かせて下さい。

一年前のオリンピック予選には選ばれていない中で、本線だけ自分が選ばれて複雑な心境でした。当時は考えが若く、日の丸を背負う事の重みをわかっていませんでした。ただ選ばれたことはすごく光栄でしたし、やってみようという気持ちになったのを覚えています。また日の丸のユニフォームを着てかっこいいなあーと思っていました。

Q2、その後横浜ベイスターズに入団し、プロ3年目に開幕投手を務められました。当日はどんな気持ちで試合に臨みましたか。

当時は三浦大輔さんが投手陣の柱として活躍していて、絶対に活躍して開幕投手をやりたいと思っていました。開幕投手を務める年の春季キャンプの終わりに山下監督から「開幕は吉見で行くぞ」と伝えられた時に武者震いしたことを覚えています。

ます。当日は緊張、期待半々くらいの気持ちで臨みました。

Q3、話はずっと遡りますが星林高校で投手として活動されていた頃の一番の思い出といえば何でしょうか？

一番の思い出はと聞かれると仲間と遅くまで練習して、途中で買い食いして自転車で話しながら帰ったことですね。投手の部分でいうと同級生の小杉君とライバル関係でお互い火花を散らしていました。例えば小杉君が10本走れば自分は11本走るみたいな。お互い引かず負けず嫌いだっただけでそれが良いトレーニングになっていましたね。

Q4、現在はDeNAのスカウトに転身されていますが、今の仕事の苦労話を少しお聞きしたいです。

一番は選手を評価するという事です。もつと言えば選手の将来を予測することです。そのために様々な角度から選手を観察し、プレー以外の部分を見て、関係者の話を聞き総合的に判断することですね。自分がアップデートするために日々勉強です。

Q5、今後やってみたいと考えていることは？

現在はエリアスカウトという、任された担当地区をみていますが、いざはチーム編成を決定する立場をやってみたいと思っています。

吉見祐治氏 経歴

- 1978年 高知県に生まれる。その後和歌山市に移り住む。
- 1993年 星林高校に入学。野球部エースとして活躍。
- 1996年 3年の夏、準々決勝で南部高校のエース濱中 治選手（後タイガース入団）と投げ合い、敗れる。
- 1997年 東北福祉大学に進学。不動のエースピッチャーとして活躍。
- 1998年 明治神宮大会の決勝で先発を任せられるが敗れる。
- 1999年 宮城教育大戦で5回コールドノーヒット、ノーランを達成。仙台地区選抜チームによるキューバ戦でも5回無失点の好投。
- 2000年 5試合登板すべて先発完封のシーズン無失点で最優秀選手、ベストナインを受賞。日米大学野球、シドニーオリンピック野球日本代表に選出される。
ドラフト会議で横浜ベイスターズを逆指名して2位指名で入団。東北福祉大学の先輩シアトル・マリナーズに移籍した佐々木主浩選手の背番号「22」を背負う期待の新人として入団した。
- 2002年 チームは最下位ながら、先発投手として2桁勝利を挙げ、新人王を争う。
- 2003年 横浜ベイスターズの開幕投手を務める。
- 2004年 年間7勝5敗と好成績を残す。
- 2007年 6月19日の福岡ソフトバンクホークス戦では、打っては猛打賞、投げては3年ぶりの完封勝利を記録。
- 2008年 8月17日に通算3度目の猛打賞で同年初勝利を飾る。
- 2010年 金銭トレードで千葉ロッテマリーンズへ移籍。
8月7日3年ぶり完封勝利を記録。
6勝7敗の成績と日本シリーズで2試合に登板。
- 2013年 11月阪神タイガースと契約。
- 2014年 引退
- 2015年 古巣のDeNAの打撃投手として復帰。
- 2020年 DeNAのスカウトに転身。
現在に至る。

Q6、最後に星林高校の現役野球部員たちにひとことアドバイスをお願いします。

高校生で過ごす時間はあっという間です。野球も勉強もプライベートも時間が足りない日々を過ごしていると思います。そんな中で自分が情熱を注げるもの、夢中になれるものに対して全力に向き合ってもらいたいです。また共に汗を流す仲間と切磋琢磨しながら目標を達成する努力を惜しまないでください。最後に一日の終わりに自分に問いかけてみてください。自分は今日全力を出せたか、真剣に取り組めたか、明日はどうか、真剣にやり組めそうかと。皆さんにとって素晴らしい高校三年間になることを願っています。



星林高校現役時の吉見選手（左端）



シドニーオリンピック出場



投稿に寄せて・・・

安藤義道氏（第六期）

星林六期生の安藤義道です。過日、同期友人の島田士郎兄より『星翔第28号（2022年3月1日号）』を送っていただき畑山絵里さんはじめ後輩のヨット部の活動等嬉しく拝見いたしました。

当年とって八十七歳、何才でありましても星林高校の名前を見聞きしますと、気持ち膨らむような気分になります。『星翔』に携わっておられる皆さんに感謝します。これからもよろしく願います。

ところで当誌中葉の『先輩たちに続けヨット部』の記事冒頭に創部54年とあります件について異議を申し上げたく一筆致しました。

星林六期生は昭和25年（1951年）入学でありますから私が級友からヨット部へ入部を誘われたのは、七一年前になります。ヨット部の設立のいきさつ等は省きますが、設立の年度は昭和25年と思われれます。当時の顧問の先生は泉本山次氏（年齢も近しくサンチャンと呼んでずいぶん親しくさせていただいた）でした。主な部活動としては高校選抜大会の上、第7回国体（昭和27年9月塩釜市松島湾にて開催）に参加しました。

自分が槽艇できるまでの経験やクラブ活動の苦労はいろいろとありましたが、今では自分を培ってくれたいい時代だったと思っています。さてそうなりますと冒頭の創部54年は納得できません。ここで『星

翔』に文章でケンカをうりたいと思いますが、長くなりますし、証拠写真もありますので、それにて「星林ヨット部」の創部は72年前」とさせていただきます。



- ①1954年発行星林高校卒業アルバムよりヨット部の紹介写真、写真中の○枠は泉本先生です。
- ②部活動中のスナップ写真、当時一緒に和歌浦で練習していた和歌山大学生の撮影です。
- ③小生の第7回国体参加時の写真（当時の和歌山県の国体参加引率者撮影、松島湾）です。胸にありますのは「和歌山」のマークです。

6期生の皆さんの記念文集



投稿をして下さった安藤義道さんの6期生の皆さんは、今年米寿を迎える。同期生同士の交流が非常に活発で、卒業後は定期的にクラス会を開催し続け、特に古希（平成十八年）と喜寿（平成二十四年）の年には「記念文集」を出版している。二冊とも五十ページを超える立派な冊子で、星林高校時代の懐かしい思い出話ばかりでなく、当時はなかなか切り出せなかった想いや七十年の時を経て振り返る「星林」への思いが随所に溢れている。文集を事務局に届けて下さった六期生の嶋田士郎さんに感謝申し上げるとともに、喜寿記念誌から素敵な文章を紹介したい。

「星の林」 吉田晃一郎氏

（星の林）

吉田晃一郎

平成二十二年に第二回卒業生同窓会創立の折、同窓会報の編集に携わったとき、星の林という雑誌の存在を知り、その趣意に共感し、星の林に投稿したいという思いが湧きました。星の林は、星の林という雑誌の存在を知り、その趣意に共感し、星の林に投稿したいという思いが湧きました。





高津子山から天神山へ 出口 順氏

高津子山から天神山へ

出口 順

高津子山から天神山へ、出口順氏の文章が紹介されています。写真には高津子山の風景が写っています。



関西支部より 同窓会の 皆さんへ

2022年の各種行事及びイベントは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け全て中止となりました。誠に残念でありました。そこでこの機会に関西支部について皆さんにご案内をさせていただきます。

- ①発 足 2001年
- ②役員構成 支部長(1)、副支部長(1)、幹事長(1)、副幹事長(1)、事務局(2)、会計(1)、会計監査(1)、幹事(12) 計22名
- ③会員登録者 3期生、47期生 計165名 大阪、兵庫、京都、奈良、和歌山
- ④活動内容 定期総会(6月)、SKGゴルフ会(春・秋)、ウオーキング会(春・秋) 13期生中心の「星の会ウオーキング」との共催
- ⑤日帰り又は宿泊バス旅行(適宜)以上例年予定しています。いつまでも元気で人生楽しくをモットーに!

※2023年卯年にちなみ飛躍の年にと考えています。各種行事やイベントの実施を計画します。持続可能な同窓会活動を目指し、若年層の会員の増員が急務の為、関西在住の同窓生には、声掛けと勧誘をお願いし、入会歓迎です。

【関西支部連絡先】

支部長 福田 孝幸
大阪府堺市南区在住
090-13081-17688

令和4年度 同窓会入会式

まず、勝本真人同窓会長より同校同窓会に入会したことを歓迎する挨拶があり、これからは同窓会の会員としてさまざまな活動への協力を広く呼びかけました。

近年、卒業生の人数やクラスの減少は否めませんが、星林高校卒業生として大いに活躍してほしいと願っています。

異学年とも交流となる年一回開催している同窓会総会への参加や連絡役として、各クラスの代表幹事の方々にはお手数ですがご協力を何卒よろしくお願い致します。

最後に、同窓会終身会費として例年通り三千円の納入をお願いしました。これは、同窓会活動における周年記念品費用に充当しますので、ご理解をいただきます。今後の同窓会活動にもぜひご参加ください。

同窓会役員名簿

顧問	7期	鈴木 俊男
顧問	20期	北山 順英
顧問	12期	中村 協二
顧問	28期	榎畑 直尚
会長	33期	勝本 真人
副会長	29期	木村 明人
副会長	29期	山下 二美
副会長	35期	廣井 久道
幹事長	35期	保井 元吾
副幹事長	38期	高橋 武士
副幹事長	42期	島 由佳子
事務局長	30期	桑 浩子
事務局次長	30期	山添 勝則
書記	27期	永原 敏行
書記	29期	尾花 正治
書記	31期	辻本 哲
書記	35期	北原 千恵
書記	35期	宇治田いさ子
書記	36期	瀧川 嘉彦
書記	41期	西廣 安貴子
書記	45期	中谷 久生
監査	37期	酒本 正志
監査	54期	大住 真一郎



第75期生 代表幹事

第75期代表幹事

A組	池田 歩波	寒川 湧太
B組	安部 愛珠	中部 尚生
C組	井上 涼沙	榎本 壮我
D組	田中 寛人	平川 愛羽
E組	下出 将人	宮本 彩花
F組	上野 心優	宇治田善明
G組	近西 柊	脇濱 直大

第74期代表幹事

A組	新井 颯人	岡本 納那
B組	佐倉ほのか	寒川 智也
C組	小西 晴太	松下 真依
D組	大屋 直士	杉山 由花
E組	西山 実咲	登尾 元哉
F組	芝村ゆきの	増本 航弥
G組	黒田 大静	三木 和泉



第74期生(昨年度)代表幹事

ソフト開発・クラウドサービス・IT全般

株式会社 正和情報サービス

代表取締役 尾花 正治(29期)

〒640-8226 和歌山市小人町6番地

電話 073-433-3323

<http://www.seiwajoho.co.jp/>

(株) 瀧川建築デザイン事務所

所長 瀧川 嘉彦(36期)

一級建築士 JIA登録建築家

〒640-8376 和歌山市新中通1丁目16

TEL.073-427-6310

FAX.073-436-1512

四季の味

らひら

Chihiro Japanese Restaurant

西廣 安貴子(41期)

和歌山市吉田801

☎ 073-431-3939



農業用機械器具資材、水道・ガス工業用品
住宅改修、介護・福祉用品

株式会社 おかい商店

代表取締役会長 岡井 憲晃(22期)

代表取締役社長 岡井 良樹(48期)

本社 〒649-6531 和歌山県紀の川市粉河517の6

TEL(0736)73-3261(代表) FAX(0736)73-3264

紀州南高梅

梅喜舎

勝本真人(33期)

本社工場
〒641-0036 和歌山市西浜789-3

TEL(073)424-8101

<http://www.w-ksk.co.jp/>



創業文久二年

茶 諏訪園

永原敏行(27期)

〒640-8377
和歌山市新町40(東ぶらくり丁商店街中程)

TEL:073-423-1154(代) FAX:073-428-3275

E-mail t-ragshara@susen.com www.facebook.com/susen/

JUST CURTAIN

ジャストカーテン

〒649-6311 和歌山市里174-1

TEL 073-462-7717(代) FAX 073-462-7758

<http://www.interix.co.jp/>

代表取締役社長 木村 明人(29期)



株式会社 豊工業所

〒641-0062 和歌山市雑質崎2021の9

☎(073)448-2731(代)



あなたのご相談お聞きします

たかみこう
高富講

山下 二美

(29期)

〒641-0036
和歌山市西浜3丁目9-3

携帯090-8989-0020

左官工事全般

株式会社 高橋工業

代表取締役 高橋 武士

〒640-8255 和歌山市舟津町3丁目7-2

tel:(073)422-7793(代) fax:(073)422-1074



翔和会 福祉事業研究所

代表 **和田好史**

(29期)

〒641-0021 和歌山県和歌山市和歌浦東2-4-86

E-mail: club.wada.office@gmail.com



和歌山動物病院

獣医師
前嶋 ヒロム(20期)

和歌山市塩屋1-4-41

TEL 073-445-4397



Pâtisserie Du Kansa

洋菓子・**カンサ**

勸 佐 文 夫(20期)

勸 佐 佳 史(46期)

和歌山市東高松 TEL.444-9053

介護の事何でもご相談ください

- ヘルパーステーション ホーム
- 居宅介護支援 ホーム1
- 障害者自立支援 ホーム2
- 認知症対応型デイサービス 花
- 住宅型有料老人ホーム

湧れの杜(ながれのもり) 粋の杜(きのもり) グループホームパブリカ

VIEWIFARE 島 ゆかこ(42期)

有限会社 ViVifala

☎0120-556-398



社会福祉法人

わかうら会

和歌山市田野175番地

TEL.073-445-0808(代)

<https://wakaorakai.or.jp/>

理事長 土山 憲一郎(7期)

- 特別養護老人ホームわかうら園
- わかうら園デイサービスセンター
- わかうら園ショートステイ
- わかうら園ホームヘルパー
- わかうら園第1グループホーム
- わかうら園ケアプランセンター
- わかうら園第2グループホーム
- デイサービスセンター 雑賀荘
- わかうら会診療所
- 和歌山10地域包括支援センター 雑賀
- ケアハウスわかうら園
- 地域交流・人材育成事業

おクルマに関する事なら
なんでもご相談ください

SOLIO 株式会社 ススキモーター和歌山

TEL.073-451-2151

【ススキアリーナ狐島】
和歌山市狐島 379

【ススキアリーナ岩出バイパス】
岩出市湊川 272-1

【(広)川店】
有田郡広川町名島 100

【(狭)文太アリーナ栗山】
田辺市栗山2丁目31-20

【U'S STATION狐島】
和歌山市狐島 377



リサイクルの風を和歌山から

株式会社 松田商店

和歌山市西河岸町46番地

TEL073-433-1212

FAX073-433-1214

<http://www.eco-kururin-matsuda.co.jp>



ASMILE

OFFICE SOLUTION

富士フィルムB1特約店

オフィスのすべてお困りごとを解決するために!!
何でも相談お待ちしております。

〒641-0013 和歌山市内原1000番地の1

TEL073-446-4305(酒本37期卒まで)

印刷・広告・看板のデザイン製作

ティープランナー

辻本 哲(31期)

〒640-8404 和歌山市湊5丁目8-3

TEL.073-454-1822 FAX.073-454-1833

ラベルのことならなんでもどうぞ!!

有限会社 **富士シール**

☎(073)425-2759(代)

FAX(073)425-2769

和歌山市弁財天丁 38

小畑純一税理士事務所

税理士 小畑 純一

(29期)

〒641-0021
和歌山市和歌浦東3丁目5番52号

TEL 073-445-5353 FAX 073-445-5363

携帯 090-8523-1966

E-mail jkoba26@outlook.jp